



第2660地区 大阪西ロータリークラブ  
創立 昭和32年6月4日

会長 林 邦彦  
幹事 山下 賢一  
会報委員会 種村 泰一

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。  
Ⅰ 真実かどうか。Ⅱ みんなに公平か。Ⅲ 好意と友情を深めるか。Ⅳ みんなのためになるかどうか。

## よいことのために手を取りあおう

UNITE FOR GOOD

フランチェスコ・アレツォ

No 2711 2026年3月16日 第3138回例会

### 本日のお知らせ

- ◆ R. S. 「 日も風も星も 」
- ◆ 卓話 「 日本のゴルフの夜明け 」  
ゴルフフォトグラファー 宮本 卓 氏  
(担当会員 古谷 直樹 君)
- ◆ ガバナー補佐クラブ訪問  
第3回クラブアセンブリー開催  
例会後 13:40 より、ヒルトン大阪 4階真珠の間にて開催致します。メンバーはご出席ください。  
※ メークアップ対象行事です。
- ◆ 大阪西ローターアクトクラブ第1199回例会開催  
テーマ フェアトレード例会  
内容 フェアトレードとは何かを美食を交えながら学びます。  
日時 2026年3月18日(水) 19:30~21:00  
場所 堂島ビルヂング9階  
登録料 3,000円  
※ メークアップ対象行事です。

### 次例会のお知らせ

会場：4階 金の間

- ◆ R. S. 「 日も風も星も 」
- ◆ 卓話 「 令和8年4月1日施行の  
自転車に対する交通反則通告制度  
導入について 」  
大阪府警察本部 交通総務課自転車対策室  
新井 仁陽 氏  
(担当会員 畠山 茂 君)
- ◆ 第5回メンバーシップ・デベロップメント・  
コミッティ(MDC)定例会開催  
例会前 11:30 よりヒルトン大阪 4階 真珠の間にて開催致します。メンバーはご出席ください。  
※ メークアップ対象行事です。

### 前例会の報告

- ◆ 前例会 (3月9日) の来客者 0名
- ◆ 前例会 (3月9日) の出席状況  
出席会員数 (内12名免除会員) 69名  
欠席会員 41名  
出席規定適用免除会員 19名  
会員総数 110名  
出席率 66.99%
- ◆ 2月9日の例会の出席率 (MUを含む) 74.51%

3月のロータリーレートは1ドル=156円です

## 3月は水と衛生月間です

### ◆ ニコニコ箱 (3月9日分)

- 大富会員、昨日は、イチゴ狩りでお世話になりました。1年分のイチゴを食べさせていただき孫も大喜びでした。本日、卓話よろしくお願ひします。  
相崎 秀樹 君
- 例会欠席のお詫び  
秋本 孝幸 君
- 孫が産まれました。おじいちゃんです。  
出口 孝良 君
- 皆出席自祝。  
市川 雅邦 君
- 母の手術も成功し、ホッとしています。  
北西 弘佳 君
- 京都・大阪・びわ湖1ヶ月の間に3大会のマラソンを無地完走し今シーズンを終えることができました。  
小寺 隆弘 君
- 昨日、大田垣会員のお知り合いのゴルフコンペでハンデに恵まれ優勝させて頂きました。大田垣会員ありがとうございました。  
佐々木 光男 君
- 長女が高校を卒業しました。自祝。  
春藤 久美子 君
- ニコニコ協力  
谷田 誠 君

### ニコニコ箱 (3月9日分)

### クラブ・ニュース

### ◆ ガバナーメッセージ 水と衛生月間

3月は「水と衛生月間」です。

清潔な水、衛生、そして衛生教育は、健康で生産的な暮らしの土台であり、ロータリーが長年にわたり力を注いできた重点分野の一つです。安全な水の公平な提供、衛生環境の改善、設備の維持管理を地域住民が担えるようにする支援等を強調する月間として位置づけられています。

私がふと思い出すのは、小学生の頃の出来事です。先生が「アメリカでは水は買うもの。タダではない」と話され、教室中が驚いた。あの空気感だけは、なぜか今でも鮮明に残っています。あれから60年近く。衛生環境は当時より数段良くなっているはずなのに、いま私たちの暮らしでも「水を買う」ことが当たり前になりました。便利になった一方で、私たちは“当たり前”の尊さを、うっかり見落としてはいけないでしょうか。ロータリーの水と衛生の支援は、単に井戸を掘ることにとどまりません。安全な水や衛生設備の整備に加え、衛生や感染症予防の教育まで含めて取り組むことで、地域の暮らしそのものを変えていく点に大きな意義があります。さらに重要なのは「つくって終わり」にしないことです。維持管理の仕組み、人材育成、部材調

達まで含めてこそ、支援は地域の力として根づきます。そしてそれは、遠い国の課題だけではありません。災害の多い日本において、断水や衛生環境の悪化は一気に日常を奪います。平時の備えと有事の即応、その両方が「水と衛生」のテーマと直結しています。

今年度のRI会長メッセージは“UNITE FOR GOOD (よいことのために手をとり合おう)”。水と衛生の課題ほど、この言葉が自然に重なる分野はないと感じます。クラブの皆さまには、地域の実情に合った一步を、ぜひ形にさせていただきたいと思ひます。たとえば、学校・福祉施設・避難所を想定した衛生啓発、災害時のトイレ・手洗い環境の整備、自治体や専門職団体との連携、そして水と衛生に関わる国際奉仕・補助金事業への挑戦—いずれも「よいことのために手をとり合おう」具体的な行動です。

“水は命”。だからこそ、今月は改めて、「水」と「衛生」を“当たり前”として流してしまわない月にいたしましょう。皆さまのクラブの知恵と行動が、地域と世界に確かな変化をもたらすことを信じています。共に、大きな一步を。

2025-26年度  
国際ロータリー第2660地区 ガバナー  
吉川 健之 (大阪北RC)  
(ガバナー月信3月号より)

### ♪本日のロータリーソング♪

#### 「日も風も星も」

さわやかな朝だ われらはロータリアン  
いつもほほえみ いつも元気で さあ出かけよう  
日も風も星も ラララ光るよ

#### 「春が来た」

春が来た 春が来た どこに来た  
山に来た 里に来た 野にも来た  
花が咲く 花が咲く どこに咲く  
山に咲く 里に咲く 野にも咲く  
鳥がなく 鳥がなく どこで鳴く  
山で鳴く 里で鳴く 野でも鳴く